

エラーコード／対処方法
【TOSEI】 乾燥機 CT-145G／CT-145W/CT-255G

エラーコード	エラー名	原因	オーナー対処	販売店／メーカー対処
Er-0	停電エラー	・運転中に停電が発生した ・運転中に動力電源電圧が150V以下に降下した	・自動復帰…停電復帰後、停電が発生した所から再スタート ・手動復帰…停電復帰後、スタートボタンを押して再スタート、リセットボタンを押し待機状態へ戻る	・ブレーカーチェック（漏電等） ・元電源測定AC200V ・電源ケーブルが外れていないか確認
Er-7	ファンインバータエラー	・ファンモータ用インバータが異常を検知した ・ファンインバータの故障	・リアパネルを開け、ファンインバータの表示を確認 ・元電源を入れ直す（OFF/ON）	・ファンモーターのゴミ詰まり確認 ・ファンモーター点検 ・インバータの点検、交換
Er-8	ドラムインバータエラー	ドラムモータに過負荷がかかり、インバータでINWエラーを検知した	・リアパネルを開け、ドラム用インバータの表示を確認。 ・元電源を入れ直す（OFF/ON）	・ドラム点検、インバータ配線 ・インバータ点検（モーター含む） ・インバータの故障
Er-9	風量エラー（※1）	・運転中に風量が低下して25秒以上連続で風量センサがOFF状態を検知した ・ファンINVの周波数を最大にしても風量センサが1秒以上OFF状態を検知した	・リントフィルタの清掃 ・ファンが回転しているか確認 ・排気ダクトが詰まっているか確認 ・風量センサが動作しているか確認	・ファンインバータの調整 ・ファンモーターの故障 ・排気ダクト点検、掃除
Er-10	出口温度エラー	・出口温度が20秒以上設定温度+10°Cを検知した ・出口温度が20秒以上85°C以上検知した ・出口温度センサが故障した	・入口温度の設定温度の確認（高すぎないか） ・出口温度の設定温度の確認（低すぎないか）	・ガスバーナ電磁弁、配線 ・設定温度の確認 ・センサの確認
Er-11	不着火エラー	・乾燥工程中に着火動作を4回リトライしても着火せず不着火信号を検知した ・乾燥工程中以外で不着火信号を検知した	・ガス残量の確認 ・ガス元栓の開閉確認	・バーナーケースの点検（電磁弁等） ・風量確認（インバータ） ・マイコンの信号確認
Er-12	過熱エラー	・運転中に1秒以上過熱センサが作動した ・過熱センサが断線または故障している	・ファンが回転しているか確認 ・フィルタの清掃 ・排気ダクトが詰まっているか確認	・バーナの点検 ・風量確認 ・マイコンの信号確認 ・フィルタの清掃
Er-17	入口温度計オープン	・入口温度計センサが断線している ・入口温度計センサのコネクタ及び線が外れている	元電源を入れなおす（OFF/ON）	・入口温度計のコネクタおよび配線を確認 ・入口温度計の点検、交換
Er-18	入口温度計ショート	入口温度計センサが接触不良または故障している	元電源を入れなおす（OFF/ON）	・入口温度計がショートしている ・入口温度計の点検、交換 ・入口温度配線の点検、交換
Er-19	出口温度計オープン	・出口温度計センサが断線している ・出口温度計センサのコネクタ及び線が外れている	元電源を入れなおす（OFF/ON）	・出口温度計のコネクタおよび配線を確認 ・出口温度計の点検、交換
Er-20	出口温度計ショート	出口温度計センサが接触不良または故障している	元電源を入れなおす（OFF/ON）	・出口温度計がショートしている ・出口温度計の点検、交換 ・出口温度配線の点検、交換
Er-26	着火リレー異常	I/O基板上にある着火リレーに異常が発生している	元電源を入れなおす（OFF/ON）	I/O基板の交換
F-op	リントボックスオープン	・点灯：停止中開いた ・点滅：運転中開いた（閉めると再スタート）	扉の閉め忘れ確認	センサ／配線（コネクタ）確認、交換
dr	ドアオープン	運転停止中にドアが開いた	ドア開閉の確認	ドアセンサーの交換
CE	コインセレクタエラー	・コインセレクタのセンサ部にコインが詰まっている ・コインセレクタまたはプリペイドカードリーダーの異常	元電源を入れ直す(OFF/ON)	・コインセレクターの清掃、点検 ・コインセレクターの交換修理

FC	風量センサエラー	・動作完全停止中に風量センサを5秒以上検知した ・風量センサの調整不良	風量センサ部の清掃	・風量センサの動作を確認 ・リミットスイッチの点検、交換 ・風量センサの交換
Cu	I/O通信異常	I/O間で通信異常が発生	元電源を入れなおす (OFF/ON)	・通信異常の原因解消 ・通信ケーブルの交換 ・I/O基板の交換
CLr	CPU基板設定保存用電池異常 (RAM破損)	CPU基板の電池切れ、または電池の電圧不足 (設定保存用) および設定 (RAM) の破損	リセットスイッチを押す	CPU基板の電池 (設定保存用) を交換し、リセットスイッチを押す (※2)
nCLr	①ソフトバージョンアップ異常	①ソフトバージョンアップ後、RAMクリアせず電源を投入した時	リセットスイッチを押す	—
	②CPU基板設定保存用電池異常	②CPU基板の電池切れ、または電池の電圧不足 (設定保存用)	リセットスイッチを押す	②CPU基板の電池 (設定保存用) を交換し、リセットスイッチを押す (※3)
ER-53	機種選択ミスエラー	機種選択が設定されていない番号を選択した	機種選択が設定されていない番号を設定してしまった (番号確認)	—
F-ng	データバックアップ失敗	設定 (F-ROM) の書込み、読み込みに失敗した時	リセットスイッチを押す (※4)	—
Er (※5)	CPUエラー	CPUの損傷、ノイズによるCPU処理の誤操作	—	・マイコンの信号確認 ・マイコン基板の交換

※1 風量不足を検知してもコース終了時のエラーとなります。

※2 工場出荷時の設定に戻ります。再度プログラム、日時の設定を行ってください。

※3 日時のずれが発生してしまうため、再度日時の設定を行ってください。

※4 トラブルモニター解除後、再度設定の書込み、読み込みを行ってください。

※5 上記表に記載のないエラーコードを表示した場合は、CPUエラーとなります。